

災害対策部 第1回 防災訓練

トランシーバー  体験講習会

日時: ^{2015年}6月21日(日)10:00~12:00

場所: 中央公園 集合

対象: 興野町住宅自治会員

持物: 動きやすい服装、帽子、飲み物、

トランシーバーって
どうやって使うの？

さわってみた〜い！



？



トランシーバーで
話してみた〜い！

昔、おもちゃの
トランシーバーを使っ
たことがあるね〜！



昨年度、購入したトランシーバーの体験講習会です。
災害時だけでなく、普段の自治会活動でも使えるよう
にするための、初心者体験講習会です。

主催: 興野町住宅自治会 災害対策部

防災機器の使い方講習会企画案

趣旨：公社からの交付金を活用して防災機器を購入し、2月15日に防災機器の披露を兼ねた防災訓練「体験しよう！誰でも防災備品を使えるようにしよう！」を開催した。今年度は、誰でも使えるようにするために講習会を行、さらに災害時だけでなく、普段の自治会活動においても使用しながら、会員が必要な時に使えるようにするために講習会を開催するものです。
Q0154)

日時：6月21日(日)10:00~12:00

場所：A公園ー中央公園、C公園ー中央公園

講師：.....

対象：.....

内容：トランシーバーだけの講習会にします。また、訓練時だけでなく出来るだけ普段の活動(7月の防災ヒクニック、盆踊りなど)で使用する機会を作り、使い方に慣れるようにします。

タイムスケジュール

時間	内容	担当	備考
9:00	本部役員、世話人は防災倉庫(C4-101)前に集合		トランシーバー3台、バインター3枚、アルファアーム
10:00	開会(中央公園)		米
	あいさつ		
	全体手順の説明		
	班編成(中央公園、A公園、C公園)		
	移動		
	交信スタート(中央公園台A公園) (中央公園台C公園)		トランシーバー、ハンドマイク、バインター
11:45	交信終了		
	移動		
12:00	閉会(中央公園) アルファアーム配布		アルファアーム
	解散		

役割分担 全体統括者： あいさつ： 記録：

機器説明

A公園班担当：

中央公園担当：

C公園班担当：

防災まち歩き 探検ゲーム

日時:^(2014年)9月21日(日)10:00~12:00

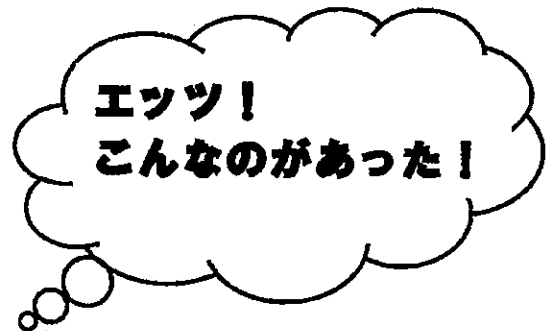
集合場所:中央公園

服装:歩きやすい服装、靴、水筒、タオル

コース:10:00 中央公園集合→団地内・団地周辺探検→11:00 中央公園戻る→第一集会所にて各コースの報告→12:00 解散

さて団地のなかや周辺には、防災に役に立つものは一体どんなものがあるのでしょうか？

そんな目でまちを歩いてみると・・・



災害はいつ起こるかわかりません。事前に知っておくことは自分の命を守ることや、隣近所の人にとっても大切なことです。

皆さんと一緒にまち歩きゲームにご参加ください

同合せ先:自治会事務所

防災まち歩き探検ゲーム

1. コース

A 班コース(水越)

中央公園→A3号棟→須田薬局方面へ→興野保育園→市川モーター→
本木新道→みずほ ATM→あずさ屋そばや→A6・7号棟→第一集会所

B 班コース(奥澤、漆原)

中央公園→B1号棟→B1号棟うら→公園→ビッグエー→第一集会所

C 班コース(荒谷)

中央公園→クリスマスビレッジ→駐車場→田口洋菓子店→友興の園→
とり富士→(美濃や豆腐店)→(つり堀)→ビッグエー→第一集会所

2. スケジュール

10:00 あいさつ:

- ・スケジュールとコース、調査項目の周知(水越)
- ・班編成(1班5名~8名程度+本部役員)
- ・A班、B班、C班に本部役員が付き、先導する。
- ・各班の記録係を決める。

10:05 出発

- ・歩きながら防火水槽や消火器、危険物などの場所を地図に記入

11:00 各班の報告と意見交換会(第一集会所)

あいさつ: 司会:

- ・各班の発表を受けて地図に記入(水越)
- ・意見交換と感想
- ・災害対策部よりお知らせ
- ・アンケート

12:00 閉会

防災ピクニック

(2014年)

日時: 6月15日(日) 10:00~12:00

集合場所: 中央公園

服装: 歩きやすい服装、靴、水筒、タオル

コース:

中央公園⇔興本公園⇔とんきた⇔国井
ガーデン⇔スカイハイツ⇔11号線⇔江
北中学校⇔江北一丁目⇔都道307号
⇔江北平成公園一帯

例えば、災害が起きて大きな火災が起きて、団地内の一時集合場所も危なくなってきました。そんな時、この地域の広域避難場所は、江北平成公園一帯へ避難するとされています。

エッ！江北平成公園一帯ってどんなところ？

どの道を行ったら安全かしら？

皆さんと一緒に広域避難場所まで
行ってみましょう！！

※歩くのに心配の方は、自転車に乗って参加できます。

※車いす体験もします。

※アルファ米の試食もします。



問合せ先:

防災ピクニックについて

目的：災害が発生して避難が必要になった場合、最初の避難場所は団地内に
ある一時集合場所です。しかし、大きな火災が発生し一時集合場所が
危険と判断された場合には、この地域は広域避難場所の江北平成公園
一帯へ移動し避難するとしています。どの道を選んで移動したら安全
なのか、道筋には、どんな危険箇所があるのかなどを確認しながら、
広域避難場所まで行きます。

日時：6月15日(日)10:00~12:00

集合場所：中央公園

対象：自治会会員

※歩くのに自信のない方は、自転車に乗って参加できます。

※車いすを使った体験もします。

※アルファ米の試食もします。

コース：中央公園⇄興本公園⇄とんきた⇄国井ガーデン⇄スカイハイツ⇄11号線
⇄江北中学校⇄江北一丁目⇄都道307号⇄江北平成公園一帯

服装：歩きやすい服装と靴、水筒、汗拭きタオル、

スケジュール予定

10:00 あいさつ

- ・スケジュール説明と注意事項の周知※電柱近くは避ける
- ・グループ編成(1グループ10名程度)+担当者2名

10:05 出発

- ・チェック表を参考に歩きながら、防火水槽や消火器、危険物などを確認しましょう。

10:45 江北平成公園一帯到着

- ・レジャーシートやベンチで休む。
- ・アルファ米の試食を用意する。
- ・参加者間の意見交換や感想。
- ・ヘルプマークの紹介。

11:15 江北平成公園一帯出発

※帰路は来た道で団地まで帰りますが、予定のある方は、各自の判断にお任せします。

12:00 中央公園到着 あいさつ

解散

平成 24 年度活動報告

日程	会議名	内容
4/15	平成 23 年度定期総会	防災組織に関する提案を受けてこの一年間をかけて検討することが承認された。
4/23		第 2 集会所において、会長、副会長、会計監査、顧問、提案者、計 8 名で検討した結果、広く参加を募り早急に防災に関する会議を開催する内諾を得た。
5/9	第 1 回防災組織検討チーム会議 参加者 20 名	
6/13	第 2 回防災組織検討チーム会議 参加者 20 名	アンケート「私の出来ること」シートの実施を承認
7/18	第 3 回防災組織検討チーム会議 参加者 27 名	・幹事会発足・8 月より毎月ニュース発行
7/4 ~ 8/10	アンケート「私の出来ること」 シートを実施	回収枚数：187 枚/515 枚 ※36%
8/8	防災ニュース創刊号	8 月から 2 月まで 6 号発刊
8/29	第 1 回幹事会 参加者 9 名	
9/28	第 2 回幹事会 参加者 9 名	1.東京都住宅供給公社への要請案について 2.名称及び組織（案）について 3.防災訓練について 4.アンケート集約について 5.防災ニュースについて 6.第 4 回防災組織検討チーム会議の議題について 7.下半期計画（案）について 8.防災資材の点検について
10/14	防災資材調査を実施	
10/24	第 4 回防災組織検討チーム会議 参加者 21 名	1.防災組織の名称・規約改正を総会に提案することを確定 (1)名称(案):災害対策部 (2)規約改正(案):自治会規約第 4 条の一部改正 2.防災訓練 11 月 18 日に実施を確定
10/31	第 3 回幹事会参加者 7 名	東京都住宅供給公社へ提出文を協議
11/14	第 5 回防災組織検討チーム会議 参加者 21 名	東京都住宅供給公社へ提出文を確認 ・「趣旨文」・「今後の計画について」 ・「階段に置いてある物の撤去」
11/18	防災訓練実施参加者:約 100 名	
11/28	第 4 回幹事会 参加者 8 名	
12/13	第 5 回幹事会 参加者 7 名	防災組織編制(案)について 《提案》 ① 自治会の防犯・防火部と災害時の防災組織の違いを丁寧に説明する。 ② 毎年の自治会役員は、全員入っていただく。 ③ 自主的に参加いただけるように自治会会員の公募をする。 1. 世話人組織図案について 2. 本部組織編制案について

平成 25 年度 災害対策部 事業報告

日程	会議名	内容
4月21日	平成24年度 総会	自治会規約第4条一部改正(案)が承認され、自治会の災害対策部と位置付けられた。
5月10日	第1回本部会議 参加者9名	<ul style="list-style-type: none"> ・交通公害部と防犯防火部は、災害対策部と兼務する。 ・世話人募集(年3回)を行う。 ・自治会予備費より5万円が予算化された。 ・事業計画(案)が承認された。
6月12日	第2回本部会議 参加者6名	<ul style="list-style-type: none"> ・6月19日の全体会議に向けて ・東京都住宅供給公社との意見交換 ・ニュース防災創刊号(隔月発行)6月5日、8月7日、10月2日、12月4日、4月2日
6月19日	第1回全体会 参加者20名	<ul style="list-style-type: none"> ・本部体制について ・世話人募集について ・予算について
7月9日	臨時本部会議 参加者8名	<ul style="list-style-type: none"> ・東京都住宅供給公社との話し合いについて ・公社の防災に関する支援について ・第一期世話人募集について ・今後の計画
7月25日	第3回本部会議 参加者8名	東京都住宅供給公社との話し合いに向けて
9月11日	参加者7名	東京都住宅供給公社との話し合い
9月19日	第4回本部会議 参加者9名	<ul style="list-style-type: none"> ・東京都住宅供給公社との話し合い結果報告 ・世話人さん推薦16名 ・「世話人とは」リーフレット(案)提案 ・東京都出前地域防災学習交流会について
10月9日	第5回本部会議 参加者7名	<ul style="list-style-type: none"> ・内部防災訓練の台所防災をテーマに2月16日に実施をする。 ・リーフレット「世話人とは」を活用した呼びかけ。 ・東京都地域防災学習交流会実施決定 ・孤立ゼロプロジェクトへの説明会について。
11月8日	地域防災学習会 事前打ち合わせ 参加者5名	東京都総合防災部地域防災学習交流会タイムスケジュールと内容の確認
11月13日	第6回本部会議 参加者7名	<ul style="list-style-type: none"> ・東京都地域防災学習交流会について ・内部防災訓練テーマ「台所防災」(案)について
11月27日	地域防災学習会 参加者68名	<ul style="list-style-type: none"> ・東京都地域防災学習交流会 テーマ「災害時要援護者への対策」

平成 26 年度 災害対策部 事業報告

日程	会議名	内容
4月23日	第1回本部会議	・2014年度事業計画の具体化
5月14日	第2回本部会議	・防災ピクニック(まち歩き)について ・全体会議に向けて ・都住宅供給公社との意見交換について
5月18日	防災ピクニック 事前調査	広域避難場所までの行程を確認
5月28日	第1回全体会議	・2014年度事業計画の共有 ・防災ピクニック(まち歩き)
6月6日	防災備品倉庫引越	防災倉庫(C4-101)確保
6月12日	ニュース発行	「ニュース防災」隔月発行(1号~6号)
6月15日 6月15日	防災ピクニック 防災ピクニック	興野町住宅から歩きながら広域避難場所までの行程を確認した。参加者：22名
6月18日	第3回本部会議	・都住宅供給公社との意見交換について ・興野町住宅防災マップと居住者状況調査表作成(案)について
7月6日	防災備品の引越	B8横にある倉庫から備品をC4-101へ移動した。
7月16日	第4回本部会議	・都住宅供給公社との意見交換について ・防災士(資格取得)研修講座の受講生推薦について
8月16日(土) ・17日(日)	研修講座参加	日本防災士機構の防災士(資格取得)研修講座受講
8月29日	第5回本部会議	・興野町住宅防災マップと居住者状況調査表作成(案)と全体会議に向けて ・都住宅供給公社との話し合いについて ・西新井小学校避難所防災訓練について ・防災倉庫の管理について ・災害対策部防災訓練について
9月10日	第2回全体会議	・興野町住宅防災マップと居住者状況調査表作成(案)について
9月17日	救急救命講座受講	日本防災士機構の防災士資格取得
9月21日	防災まち歩き	3コースに分かれて興野町住宅内とその周辺を防災の視点で街を確認し、地図に記入 参加者：21名
9月24日	第6回本部会議	・都住宅供給公社と話し合い日程について ・西新井小学校避難所防災訓練について ・災害対策部防災訓練について ・備品購入について
9月~10月		居住者状況調査と調査台帳作成
10月5日	西新井小学校 避難所訓練	西新井小学校避難所訓練に参加
10月10日	公社との話し合い	参加者：公社1名、災害対策部5名
10月22日	第7回本部会議	・興野町住宅防災マップについて

平成27年度 災害対策部 事業計画(案)

日程	事業	内容
6月	防災機器の使い方講習会	トランシーバーやチェンソーを誰でも使えるようにするための使い方講習会を行う。
9月	危機意識スキルアップ研修	ワークショップ「災害に強い街づくり講座」
10月	災害想定訓練	例えば、人がタンスの下敷きになった場合、どんな機材が必要か、どのように救出したらよいかなど、みんなで考え体験する訓練を行う。
11月	台所防災講習会	保健所の管理栄養士さんの協力を得て、災害時に水や火が使えない場合でも出来る食事作りの講習会を行う。
2月	救急救命講習会	災害時だけでなく普段の生活の中で、ヤケドや切り傷、骨折など、対応の講習会を行う。

本部会議 12回(毎月)

全体会議 4回

ニュース隔月発行(1号~6号)

ワークショップ「災害に強い街づくり講座」

みんなで考えよう！！

もしも、大きな災害がおきたら

日時：9月6日(日)10:00～12:20

※13日と予告しましたが、都合により変更になりました。

場所：第一集会所

東日本大震災から4年が経ちました。あの時の恐ろしさは、忘れられませんね。しかし、年月が経つとあの時の恐ろしさは、薄らいでしまうのは仕方がないですね。



そこで、災害が起きたら、この団地は、どんなことになるのでしょうか。みなさんと一緒に考えてみましょう。

今回は、社会福祉協議会の協力をいただき開催します。

皆さんお誘いの上、
ご参加ください。

主催：興野町住宅自治会災害対策部 共催：足立区社会福祉協議会

足立区社会福祉協議会出前講座

ワークショップ「災害に強い街づくり講座」案

趣旨：2011年3月11日に起きた東日本大震災から4年半が経過しましたが、人々の中にはあの当時の恐ろしさや危機意識は、若干薄らいでいるのではないかと思われま

す。興野町住宅では、3年前に大災害が起きた時に対応するために、災害対策部を発足させました。世話人さんという組織をつくり、アンケート調査や啓発活動や防災機器の購入や様々な訓練を行い、少しでも防災への知識や意識を持つことによって、いざと言う時に訓練で得た情報や経験を発揮できるようにしたいと活動をしてきました。

しかし人々の災害への関心には、かなりの開きがあると感じています。そこでこの度、社会福祉協議会のご協力を得て、災害が起きた際にどのようなことが想定されるかを考える講座を行うことより、人々の危機意識が養われるのではないかと思い危機意識スキルアップ研修と位置づけて実施することにしました。また更に皆さんが考えた想定をもとに、10月に実施する想定訓練につなげることにしています。

目的：災害時に何が起るかを時系列で想定し、防災意識の向上を図るとともに、想定したことをもとに10月に実施する想定訓練につなげます。

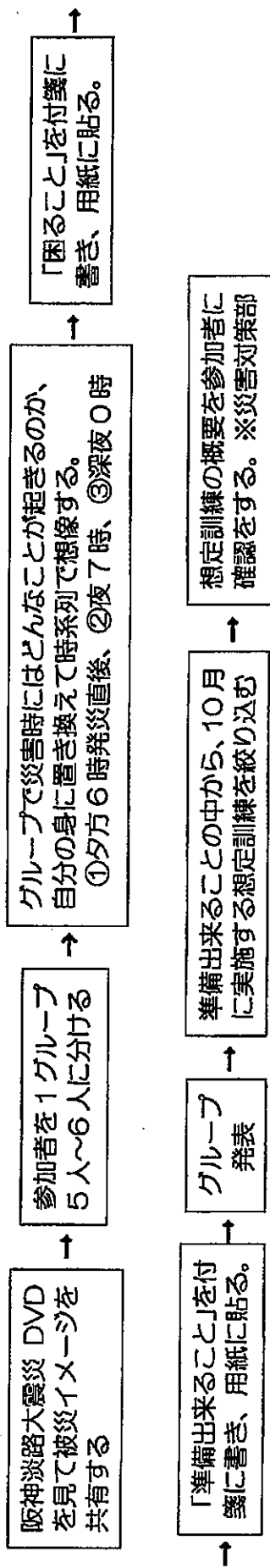
テーマ：ワークショップ「災害に強い街づくり講座」 みんなで考えよう！もし大きな災害がおきたら、

日時：9月6日(日)10:00~12:20

場所：第一集会所

対象：興野町住宅自治会会員 ※30名~40名を想定しています。

内容：首都直下地震、その時あなたは・・・



主催：興野町住宅自治会災害対策部 共催：足立区社会福祉協議会 地域支援部 地域福祉推進課

自分たちの街は自分たちで守る！ 興野町住宅自治会 災害への取り組み

活動主体	興野町住宅自治会 災害対策部
参加者数	35名
活動概要	10月の防災訓練に先立ち、災害に対する意識向上を目的に開催。
取材日	平成27年9月6日(日)

災害対策部を立ち上げて

興野町住宅自治会では、大災害が起きた時に対応するため、3年前に災害対策部を発足。防災ニュースの発行、防災マップの作成及び防災機器の購入など積極的に活動してきました。また、「世話人組織」を立ち上げ、災害時に備えて住民同士の交流を促進する活動を行っています。しかし、東日本大震災から4年半が経過し、「危機意識が薄れてきたのでは」という声も…。そこで、改めて災害に対する意識を高めるため、今回の講座が開催されました。



災害を具体的に想定

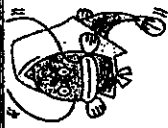
当日は、自治会、災害対策部、住民35名が参加。阪神大震災のDVDを見て被災イメージを共有した後、参加者5~6名に分かれ、グループごとに意見交換を行いました。“いざ災害が起きた時、どのようなことが起きるのか？”“どんな困りごとがあるのか？”具体的にイメージするため、災害状況も具体的に想定しました。



今回の想定は、「東京湾北部を震源地とする首都直下地震」「震度7」「発災時刻は冬の夕方6時」「風速8メートル」。発災直後(夕方6時)、発災1時間後(夜7時)、発災6時間後(深夜0時)の3つの時間帯で何が起こるか時系列で想定し、それに対して今できることを話し合いました。参加者からは「家具転倒を防止する」「窓ガラスに飛散フィルムを貼る」といった防災対策から、「いざ災害が起きてても平常心を保つ」といった発災時の心構え、また「日頃から物を整理しておく」など今からできることなど具体的なアイデアが次々と出ました。今回の講座を活かして、10月18日(日)に防災訓練を行う予定です。

取材メモ

参加者の方々の災害への危機意識が高まったと同時に、住民同士のコミュニケーションの場にもなった様子。「顔がわかれば声かけできる」「各棟に2人くらい世話人さんが必要」といった感想もみられ、今後に繋がる講座になりました。こうした活動を続け、広げていくことが災害を始め様々な問題の対策になると思いました。()



ニュース防災 10号

発行：奥野町住宅自治会

2015年12月10日

発足から3年、そして今後の課題

「どこで」「いつ」「何が」とのようなかことが起こるかわからないのが天災でした。そして何の備えもないので、従来の災害でした。近年、長年の経験や研究、そして蓄積の充実からある程度の災害予測が可能となってきています

必ず発生、それも近年に起きると言われる関東直下型地震や南海トラフ地震など、専門家も警告を発しています。それとは別に地球温暖化による気象変動から生まれる集中豪雨、竜巻、突風など、私どもの予知できない災害もあります。

当自治会でも災害対策部が発足して3年、設立に対して種々の反対意見がある中、災害に対する訓練や防災ニュースなどの広報など取り組みを続けてきました。幸いこのことにも自衛隊、消防の協力もあって、真剣に行事に参加される方が段々と多くなってきています。ありがたいことです。うれしい活動結果の反面、無関心や対人関係などから、参加されない方も見受けられます。このような現象は、他の自治体組織でも共通の問題となつていいます。なぜでしょうか？「自分だけが大丈夫！災害には関わらない！」と言う自分中心の考えが、命を落とす原因になったことは、東北大地震時にすぐ近くには津波が来ているのに、自宅に出入りする人の映像をテレビは繰り返し映し出していました。いくら避難を呼びかけても、自己中心の考えで行動し災害に遇われないです。また反中心の考えで行動し災害の中「自分だけが大きな災害にあった」と悲観的になり、次の行動に移ることのできない人もたくさんいました。「平常ハイアスの呪縛」と言う古くからの言葉があります。先入観、思い込みなど自己中心の思想です。自分の身勝手な思考が、大きな事象を引き起こすことを示しています。正しい判断で自分を守り備えと連携、助け合ってください。災害を乗り越えることが出来るのです。ここに自衛隊、消防の精神が求められるのです。

災害対策部では、助け合って生きのびるべく、皆さんの意見を聞き入れながら、次の課題に取り組みしていく事が求められるように思っています。

今後の事業予定について

日程	事業	内容
2月	台所防災講習会	保福所の管理栄養士の協力を得て災害時に水や火が使えない場合でも出来る食事作り講習会、災害時だけでなく普段の生活の中で、ヤケドや切り傷、骨折などの応急処置講習会。
3月	応急救護講習会	

今年度は、幅広い訓練とは別に、個別の訓練を行うことにしています。そこで2月には台所防災と、3月には応急救護講習会として第一集会所で開催します。

台所防災講習会

防災用品の備蓄食料に限らず、普段使用している食品を使って、水や火の使用が制限されている災害時でも活用できることを体験する講習会を行います。



応急救護講習会

今年の防災訓練でも応急救護訓練を行いました。時間が短いこともあり、参加者全員が体験できる訓練にはなっていません。そこで、今回は2時間にわたり参加者一人ひとりが体験する応急救護講習会を行います。



日程など詳細が決まりましたら、チラシを掲示しますので、皆様のご参加をお待ちいたしております。

11月の災害対策本部会議の報告

1. 防災訓練のまとめと反省
 2. 東京都住宅供給公社と防災に関する話し合い
 3. ①災害時の管理人の問題 ②階段の荷物の問題 ③オートバイの駐車問題
 4. 3. 2月、3月の事業について
 5. その他
- ・災害時や訓練で個別でできる災害対策部のユニフォームについて
・プラスチック製の簡易トイレについて
・周辺地域との連携について

備えよう①



「氣」と言う字を辞典で引くと、「氣志である」「心の働きである」。以上は分かりませんが、「性情である」、また、漢和辞典を引きますと、空に響く今で言う「おこわい」のことと書いてありました。「氣」と言う字の解釈は難しいですが、「氣」と言う字を使った語は実にたくさんあります。

昔ある地方では、女の赤ちゃんが生まれると親は箱の木を植える習わしがあったそうです。それは、女の赤ちゃんが嫁入りの際に、成長した箱の木でダンスを作って、嫁入り道具に持たせたことのように、20年後の気の長いことですが、親心ですね。気をかけると言うことは素晴らしいことだと思います。

私も地震について常に「氣」にかけていたことと、それを知らせる機会がありました。それは週日の西新井小学校の避難訓練のおりでした。起震車が来ておりまして、地震の体感させてくれる装置で、震度を調節できるようになっておりました。私は担当の方に、この装置で関東大震災の「揺れ」を体験できるか聞きまして、この

出来るとのことでしたので、それをお願いしました。時間が長く当日メニュースにはないことでしたが、たっってお願ひしますと、時間が余ったら希望に添えられることとして、待つておりましたら、丁度時間が残り体感することになりました。体感のことですが、その様子は、ものすごい揺れが長く続きました。関東大震災と同じか、それ以上の揺れではとても立ってはいられませんし、ガスを消す、扉を開けると言うような作業はとてできません。ただ揺れを守って揺れの治まるのを待つしかないと感じました。大勢参考になりました。

さらに、家具の固定などは、ものすごく厳重でないといけないと思ひました。またあの当時よりの家具は、大きく重くなっているの

で、なおさらだと思ひます。皆様も機会がありましたら、ぜひ避難準備などで体感してみてください。地震に対して「氣」を付けていただいておりますと居室の状況、着るもの、履くもの、食べるものなど、すべてが少しずつでも地震に強くなれると思ひます。地震に気を働かせてください。

冊子「東京防災」より

東京都が作成した「東京防災」(黄色の冊子)の中から少し紹介します。

今やろう

もしも今、大地震が起きたら、その時、家に居たら？ 地下鉄にいたら？ 真冬だったら？ 真夜中だったら？ 一人でしたら？ 守るべき誰かいたら？ 東京が一瞬にして姿を変えてその瞬間、あなたはどようする？

今想像しよう。今正しい知識を得よう。今備えよう。今家族や近所の人と話そう。一つ一つの小さな備えが、あなたを守る盾になる。災害と戦える。今やろう。災害から身を守るすべを。

災害とは.....

自然現象	
地震	建物倒壊や傾斜、大規模火災、津波被害など
台風・大雨	建物倒壊や傾斜、洪水被害
大雪・強風	建物倒壊や傾斜、交通障害など
火災	建物倒壊や傾斜、交通障害など

※今東京で、30年以内に被害が発生しそうな大地震は、首都直下型地震の確率：70%
※30年以内に交通事故で死亡する確率：0.2%
※30年以内に火災に見舞われる確率：20%

編集後記



今年の紅葉は、例年より遅く都内のあちこちの紅葉情報が毎日のように、ニュースで取り上げられています。そこで紅葉を求めて鎌倉並木探しに出かけました。しかしなんと、わが団地の管理事務所からA3号棟前にかけて、それは見事な銀杏並木があるではないですか。秋の遠くまで青空に輝く銀杏の葉が輝いていました。思わず、わーすてキー！と叫んでしまいました。(M・M)

世話人さんへ

このたび、世話人をお引き受けいただきまして、誠にありがとうございます。世話人さんをお願いしたいことを申し上げます。

災害は、いつ来るかわかりません。また、そのときに世話人さんが住宅にいらっしゃるかどうかも分かりません。普段の健康に気を配り、ご自分の家の家具などをしっかり固定して、住まいの中でケガなどをしないように心がけてください。

世話人さんが大災害の時に元気で生き残っていただくことが第一です。以下はいろいろな説明をさせていただきます。

世話人さんをお願いしたいこと

1. 家具などの固定をしてください。

行政の発表では、直下型地震は、震度 6、3 位のことです。ゆえに今までの家具の固定方法は、見直しとなったようです。消防の推奨は、L 型金具を使って直接木ネジを使って家具などと建物(木部)をつなぐ方法です。しっかりと固定しましょう。

2. 活動について

災害対策部は 4 月自治会総会で正式に発足したばかりですが、「ニュース防災」の創刊号に災害対策部の活動理念(各数値)を掲載いたしました。

興野町住宅は、全体で 27 棟あります。大災害発生の期対応は、地域に分けて行ないます。その時にいらっしゃった方々で対応しますが、自然発生的に組織ができると思います。

ますので、世話人さんが元気でいてくだされば、より早く、組織が出来ると思います。

世話人さんは、時々大災害が来たらどうしようなどと考えていただき（隣の棟の世話人さんとの顔合わせを致しますので）知り合いを増やしてください。

住宅全体のことは本部で考えますが、気がついたことがございましたら、ご意見をお寄せください。大災害のときは、本部から連絡が行きますので、ご安心してください。大災害時には、大勢の人々が力を合わせなければ乗り切れません。

災害対策部 地区割表

A 号棟	①グループ	A1. A2. A3
	②グループ	A4. A5.
	③グループ	A6. A7
B 号棟	①グループ	B1. B2. B3
	②グループ	B4. B5.
	③グループ	B6. B7.
	④グループ	B8. B9.
	⑤グループ	C1. C2
	⑥グループ	C3. C4. C5.
C 号棟	①グループ	C6. C7.
	②グループ	C8. C9.
	③グループ	C10. C11.

防災組織作りにご協力ください

「私のできること」シート

このシートは、今後の災害に備えるために、興野町住宅自治会の防災組織作りの基礎資料とさせていただきますので、差し支えない範囲でご記入ください。

また個人情報の管理につきましては、興野町住宅自治会が責任を持っていたしますので、8月10日までに棟役員宅のポストへ投函くださいますよう、出来るだけご協力を御願い申し上げます。

災害時にはどなたも被害者になりますから、会員・非会員に限らず配布させていただきました。ご理解とご協力をお願いいたします。

ご不明な点がございましたら、自治会事務所へご連絡ください。

締切り：8月10日（金）あなたの棟役員は 号棟 室です。

1. 「私のできること」を○で囲んでください。（いくつでも結構です）

- ①介護 ②保育 ③炊き出し ④力仕事 ⑤自動車運転
- ⑥家の開放 ⑦家事手伝い ⑧裁縫 ⑨パソコン操作 ⑩自転車修理
- ⑪携帯電話操作 ⑫音楽関係 ⑬傾聴 ⑭読み聞かせ ⑮代筆
- ⑯通訳 ⑰法律相談 ⑱連絡係 ⑲医療関係 ⑳なんでも相談
- ㉑カメラ撮影 ㉒ペットの世話 ㉓AED操作 ㉔救急救命の資格
- ㉕健康体操指導員 ㉖点訳 ㉗通訳 ㉘友人を勇気つける
- ㉙老人と若者のパイプ役 ㉚トイレを貸す ㉛建設関係 ㉜電設関係

2. その他、自由に「私のできること」を具体的にお書きください。

3. 災害があった時、あなたはご協力いただけますか？

(1) 協力できます ()

(2) 協力できません ()

その理由は？ (例) 足が不自由で杖をついているから

4. 昨年3.11の地震の時に経験したこと

(1) 困ったこと

(2) 助かったこと

ご連絡先

棟番号： 号棟 番

お名前

TEL：

携帯TEL：

アンケート集約方法 187枚/515枚 ※36% (A=43枚 B=72枚 C=72枚)
(留意点)

- ・用紙 1枚 5軒(10軒の場合は用紙 2枚)として棟ごとに集約してホッチキスで止める。
- ・自由記述は要約しないで回答者の言葉で記入する。

1. 「私のできること」(記入例)

1. 「私のできること」		〇〇棟 〇〇〇号 氏名	〇〇棟 〇〇〇号 氏名	〇〇棟 〇〇〇号 氏名	〇〇棟 〇〇〇号 氏名	〇〇棟 〇〇〇号 氏名	合計
1	介護	○					1
2	保育						
3	炊き出し	○		○		○	3
4	力仕事						

2. その他、自由に「私のできること」を具体的にお書きください。

マッサージの資格を持っています。	〇〇棟 〇〇〇号 氏名
消防団員です。	〇〇棟 〇〇〇号 氏名

3. 災害が合ったとき、あなたのご協力いただけますか？(記入例)

	〇〇棟 〇〇〇号 氏名	〇〇棟 〇〇〇号 氏名	〇〇棟 〇〇〇号 氏名	〇〇棟 〇〇〇号 氏名	〇〇棟 〇〇〇号 氏名	合計
協力できます。		○		○		2
協力できません。	○					1

協力出来ませんに○をつけた方に伺います。その理由は？(記入例)

(自由意見を書いてください)	
足が不自由のため毎日リハビリセンターに通っています。階段の上り下りが大変のため自分のことで精一杯です。	〇〇棟 〇〇〇号 氏名

4. 昨年 3.11 の地震の時に経験したこと(記入例)

(1) 困ったこと

(自由意見を書いてください)	
普段からご近所の方とお付き合いがなかったので、もっと大きな地震になったらどうしようと思った。	〇〇棟 〇〇〇号 氏名

(2) 助かったこと(記入例)

(自由意見を書いてください)	
お向かいの方が、声をかけてくれたので心強かった。	〇〇棟 〇〇〇号 氏名

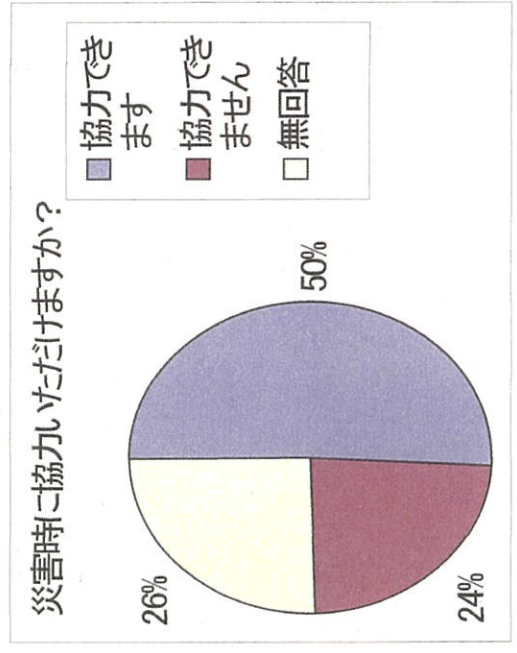
私の出来ることシート集約 187枚/515枚 ※36%

災害があった時、あなたのご協力いただけますか？

私の出来ること	A号棟	B号棟	C号棟	合計
介護	4	5	3	12
保育	3	1	5	9
炊き出し	9	23	19	51
力仕事	3	10	11	24
自動車運転	12	16	17	45
家の開放	4	6	6	16
家事手伝い	7	11	10	28
裁縫	2	6	4	12
パソコン操作	5	3	10	18
自転車修理	2	6	2	10
携帯電話操作	5	4	9	18
音楽関係	1	1	2	4
傾聴	2	3	5	10
読み聞かせ	5	7	6	18
代筆	1	6	4	11
通訳	1	0	0	1
法律相談	2	0	0	2
連絡係	3	6	9	18
医療関係	0	1	1	2
なんでも相談	2	1	0	3
カメラ撮影	1	5	8	14
ペットの世話	1	2	4	7
AED操作	2	1	2	5
救急救命の資格	0	0	2	2
健康体操指導員	0	1	1	2
点訳	0	0	0	0
友達を勇気づける	7	9	10	26
老人と若者のパイ ブ役	1	4	2	7
トイしを貸す	6	13	11	30
建設関係	1	2	1	4
電設関係	0	0	0	0
合計	92	153	164	409

A号棟	合計	B号棟	合計
協力できます	27	協力できます	35
協力できません	9	協力できません	17
合計	36	合計	52

C号棟	合計	総合計	合計
協力できます	33	協力できます	95
協力できません	18	協力できません	44
合計	51	無回答	48
		合計	187



世話人さんへ

興野町住宅自治会 災害対策部

部屋ごとの情報の書き込みについてのお願い

世話人さんには、いつも大変お世話になっております。早速ですが、このたび害対策部では、いざという時のためにどなたがどこにお住まいなのかがわかるように一覧表を作成することになりました。

つきましては趣旨にご理解いただき、是非ともご協力をお願いいたします。
※ご不明な点がございましたら、)までご連絡ください。

趣 旨 災害時に住民の安否確認が容易に行えるようにするために作成します。

進め方 部屋ごとの情報の書き込み ※別紙参照

実施日程 9月11日～ 締切：9月21日(防災まち歩)
※防災まち歩きに参加できない場合は、自治会事務所へご持参ください。

調査対象 全世帯(自治会会員以外の方も対象になります)

調査項目 ・お名前 ・その他(ご本人から申し出した事項)

調査方法 災害対策部や世話人さんの分かる範囲で書き込んでください。
※その他、自治会事務局より空き部屋の情報の提供をいただきます。またみどり会からも、情報提供の協力をいただくことにしています。

今後の予定 防災まち歩き

日程：9月21日(日)10:00～12:00※雨の場合は、10月12日に延期

行程：10:00 中央公園集合(班編成をする)

→団地内調査・団地周辺調査→11:00 中央公園戻る→第一集会所

において各コースの報告→12:00 解散

参加：災害対策部+世話人+会員

台所防災 料理講習会

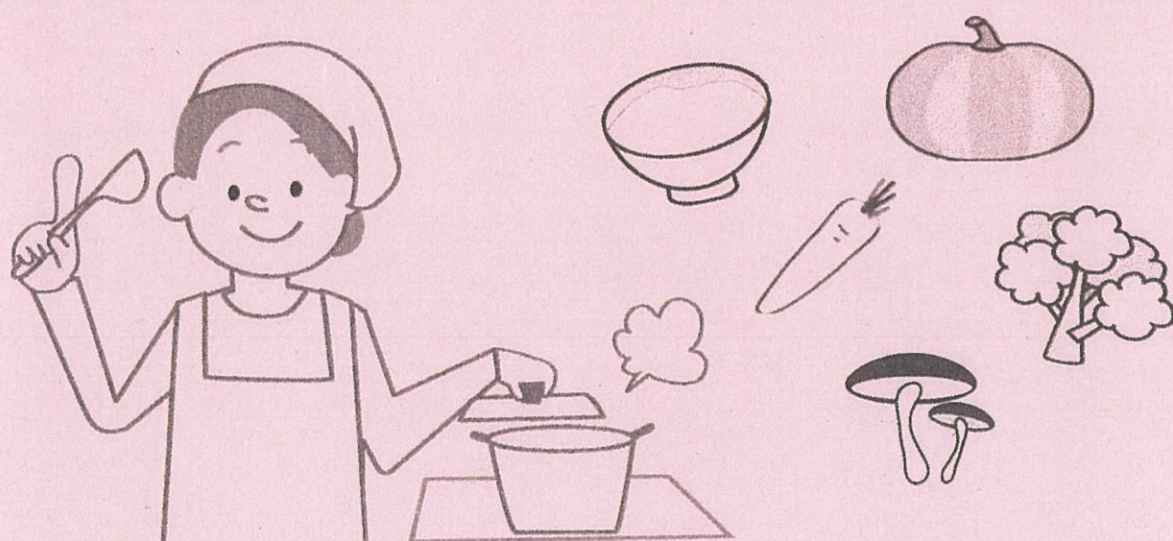
普段使いの材料で出来る
災害時の食事作り

日時:2月21日(日)10時~12時

場所:第一集会所

講師: ()

参加費:無料 募集:先着30名まで



申込締切:2月12日(金)3時まで

申込先:自治会事務局

電話

西新井小学校 避難所運営訓練

参加者242名(部員含む)

平成27年11月23日(祝日) 曇り一時小雨、校庭、多目的ホールで実施

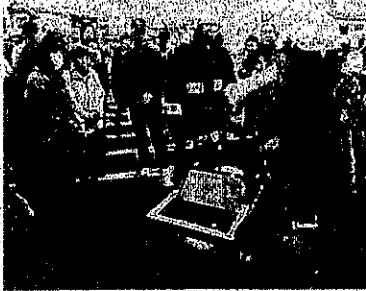
運営本部及び関係団体 興野住宅自治会、興野北町会、西新井本町一丁目町会、秀和西新井レジデンス自治会、消防団、西新井消防署大師前出張所、西新井病院、西新井小学校、西新井小学校PTA



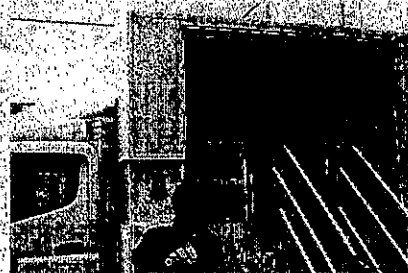
▲ 受付風景



▲ のぼり旗で避難所訓練をPR



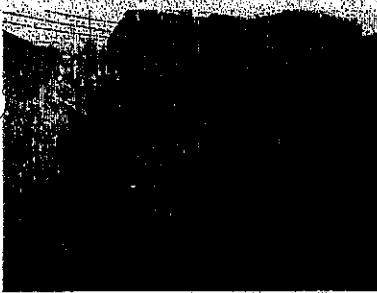
▲ スタンドパイプ訓練



▲ 起震車体験



▲ 放水



▲ 煙体験



▲ トリアージ訓練 ▲



▲ 消防署講評



▲ 町会・自治会活動PR